

第50期報告書

2007年3月1日～2008年2月29日

SUBARU.Co.,Ltd.

子供の未来と、日本の明日を見つめて。
50th SUBARU BUSINESS REPORT

JASDAQ
証券コード9778

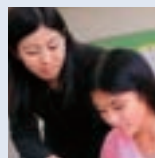


こんな子どもを育てたい

たとえば 山の中で ひとり 迷った時
たとえば 海の上で ボートを 流された時
判断を 間違えず
遅く 生きていける
人間としての 心もち
学力・気力・体力を養い 志望校合格をなし遂げ
世の中の 役に立つ
そんな子どもを 育てたい
昴は そう考えています

昴のコーチとは・・・

1. 忘己利他（もうこりた）の精神で、
ひたすら子どものことを思い続ける人。
2. 子どもの可能性を見出し、
志望校合格まで確実にリードし、
コーチングできる人。
3. 保護者が子どものことで困ったときに、
真っ先に頭に浮かぶ人。



私たち昴は、21世紀社会に
貢献できる「人」を育てたい。

みちこ先生が受験生や家族の悩みにアドバイス。



MBC

MBCラジオで
毎週土曜日午後5時から

MRT

MRTラジオで
毎週土曜日午後4時から

RKK

RKKラジオで
毎週日曜日午後6時35分から

出演 みちこ先生(株式会社 昂 代表取締役社長 西村 道子) 財津 三奈(MBCタレント)

番組へのリクエスト、ご相談は
メール、ハガキで受付中!

- メール__お聞きの放送局の ホームページからアクセス
または、メールアドレスniko@mbc.co.jpまで
- ハガキ__〒890-8570 MBCラジオ「みちこ先生のニコニコ通信」まで

TOPICS



が始める新しい現役高校生サポートシステム

河合塾マナビス生の1日

部活と勉強を両立する 高1生 アユミさんの1日

頼れるアドバイザーと話せる。良きライバルと出会う。
すべてが合格につながる充実の毎日です。

オーケストラ部で活動するアユミさんは、部活が休みの火曜日と土・日の午後に関合塾マナビスで勉強。1日2教科の集中講座に取り組んでいます。



少し早めに河合塾マナビスへ
部活が休みの火曜日は、高校から河合塾マナビスへ直行します。



担当アドバイザーと気軽にしゃべり
授業スタートまでアドバイザーとおしゃべり。この会話がアユミさんのやる気の源。



高校の授業に合わせ、数学を学習
まずは数学の講座を受講。高校の授業とタイミングを合わせて学んでいます。



チェックテストとアドバイスタイム
数学は120分の学習時間で45分の講座を2講座受講。残りの時間をチェックテストとアドバイスタイムにします。このあと休憩をはさんで、さらに英語を受講します。



充実いっぱいですようなら!
今日も充実した一日になりました。明るい笑顔で帰宅します。



代表取締役社長
西村 道子

学 習塾の目的は、学校での成績向上と第一志望校に合格することにあります。授業では、子ども達が“得点力をつける”という具体的な結果を出すことを目指していますが、講師がただ一方的に教えるということはありません。子ども達とのコミュニケーションを基本に、講師が質問を投げかけ、今持っている自分の力で考えさせ、答えさせます。そうすることによって、自ら考える力や想像する力、問題を解決する力、そして決断力をも養っていきます。ただ新しい知識を吸収するだけではなく、“どう考えればできるのか”を学ぶことが、学習するうえで最も大切だと昴は考えています。また授業以外にも、文化や芸術にふれたり、人とふれあう機会を設け、豊かな感性を育むように心掛けています。子ども達の将来を考え、成績向上や志望校合格のみならず、その先の“夢を実現する力”を育むことが昴の教育です。

使命観

日日是鍛錬

1. 学問や芸術を学び極めること
 2. 身体を鍛えること
 3. 意志を鍛えること
- を意味し、私たちの行動の原点になっています。

指導理念

1. 我が子 我が事と思い
厳しく指導する
2. 学力 気力 体力を養成する
3. 責任をもって一人残らず
志望校に合格させる

一人ひとりの能力を伸ばし、
その先にある“夢を実現する力”
を育てています。

宮 本武蔵が晩年に書き記した『兵法五輪書』のなかに、「日日是鍛錬」という言葉があります。昴は、この武蔵の教えを当社の使命観とし、「学問や芸術を学び極める」「身体を鍛える」「意志を鍛える」ことを通して、向学心・好奇心にあふれ、忍耐力があり、学力・気力・体力のバランスが取れた子どもを育てたいと考えています。そのために、“明るく元気にあいさつをする”といった人間教育も重視し、通常の学校教育や家庭では充分に行えない範囲も含めた教育に取り組んでいます。子ども達を取り巻く教育環境が大きく変わりつつある昨今においても、私たちはこの使命観を忘れることなく、一人ひとりが「豊かな人間性を備え、将来のリーダーになる資質を備えた人間」、「優れた創造力、逞しき意志、柔軟な思考力と応用力をもった人間」へと伸びやかに成長できるよう努めています。

昴の 取り組み

子供たちの安心・安全対策がさらに進化しました。

2007年5月から全教室で子ども達の到着時・帰宅時に保護者に「安心メール」を配信するシステムを導入しました。従来のタイムカードシステムと比較して、リアルタイムにお子様の状況を保護者に伝えることが可能になりました。

また、日常の到着・帰宅時刻の配信の際に、昴からのお知らせやお子様の様子なども合わせて載せることも可能なため、昴と保護者の皆様との距離を一気に縮めるツールとして保護者からも大変好評です。



メール配信システム 「すばる安心くん」

昴では安全対策の一環として、お子さまの到着時、帰宅時を保護者の皆様へメールでお知らせします。万一、メールが届かない場合も個人ホームページで確認できます。欠席防止や理由のない遅刻など、不測の事態からお子さまを守ります。



到着・帰宅時にメンバーカードをカードリーダーに通すと携帯やパソコンにメールを配信します。



到着・帰宅時刻やポイント獲得の履歴が表示されます。

到着時のメール

帰宅時のメール



到着時刻・帰宅時刻と昴で勉強していた時間が表示されます。1日に何度通塾されても、そのたびにメールが送られます。昴からの連絡が載ることもあります。

送り迎え

登校・下校時には講師が出迎え・見送りをしていますので、欠席防止や理由のない遅刻など、不測の事態に早めに対応します。

保護者待機場所までの誘導

幼稚園児など小さいお子様は、保護者の待機場所まで講師が誘導します。

防火管理者の配置

全校に火災報知器、消火器を設置。教室長は全員、防火管理者の資格を持っています。

安全重視の校舎

廊下・階段が広く、細部にいたるまで気配りした安全設計です。

塾総合保険

通学途中や教室内での不慮の事故にそなえて、塾保険に加入しています。保険料は昴で負担いたします。

授業参観

生徒・保護者は、自由に授業参観や教室の見学ができます。ご自身の目でお子様の様子や講師の指導状況、設備などを確認できます。

ネーム着用

講師はすぐ分かるように、全員ネームを着用しています。

個人的な連絡の禁止

生徒と講師の、個人的な電話やメールによるやり取りを一切禁止しています。

子ども110番の家

「子ども110番の家」に登録しています。昴生はもちろん、地域の子どもたちも不審者から守り、急な体調不良にも迅速に対応します。

“夢を実現する力”

を育てるための
独自の教育システム



そして、
夢の実現へ

● 中学部

**自ら学ぶ姿勢と
目標を達成する力を育てる**

一人ひとりの目標達成に向けた指導をしています。自分の将来を思い描くことができるような、視野の広い指導を行います。

● 高等部

**夢実現に向けた
ステップへ導いていく**

一人ひとりの夢実現に向け必要となる進路へ確実に進めるよう、指導していきます。

● 小学部

**一人ひとりの可能性を
引き出し、伸ばしていく**

基礎学力の定着をしっかりと行い、伸びゆく土台をつくります。生徒一人ひとりの希望進路に合わせて指導していきます。

● 新樹会

**学ぶ楽しさと生活の基本を
身につける**

日常のさまざまな体験を通して物事への好奇心を育てると共に、学習の基礎となる「読み書き」「計算」をしっかりと身につけていきます。学ぶことは楽しいことだと身をもって体験することを重視して指導しています。

個別指導

**学び方、自由主義
頑張り方、自分主義**

一人ひとりの個性に
応じた指導を行います。

昴の強み 1 一貫教育



豊富な実績をもとに築き上げてきた 昴独自の教育システム。

楽しく学びながら、生活の基本を身につける「新樹会」。それぞれの潜在能力を引き出し、自ら学び創造する楽しさを育てる「小学部」。身についた基礎を活かし、一人ひとりの目標に向かって大きく伸びゆく「中学部」。そして、将来の夢を実現するためのステップへ導く「高等部」。昴では新樹会から高等部までの一貫教育を通して、人間教育はもちろん、志望校合格の先にある夢を実現する力を育てていきます。

昴の強み 2 プロの講師陣

昴の研修

新入社員研修
教科研修

昴ライセンス 新入社員研修 教科研修

授業アンケート
生徒達の生の声を聞き、
授業や生活指導に活かします

昴プロテスト

基準をクリアすると
模擬授業形式の
実技試験を行います

“生徒の心”に灯をともし プロ講師の育成に努めています。

昴では「昴ライセンス」をはじめ、「授業アンケート」「昴プロテスト」など、あらゆる角度から講師の育成に努めています。だから、昴の講師は全員、指導力と実力を備えたプロフェッショナルです。

深い愛情を持ち、確固たる理念と高い人間性に裏打ちされた指導で、子ども達の学習面は当然のことながら、精神面までサポートします。

昴の強み 3 オリジナル テキストの使用



できることからわかりやすく、効率良く。 “昴のノウハウ”が詰まったテキストで学力UP!

通年使用 テキスト

ステップアップのために厳選された教材、
最強のオリジナルテキスト。

スクーリング テキスト

各学期の重要単元に焦点を合わせ、集中的に、
徹底的に得点力を養成するオリジナルテキスト。

通年使用 テキスト

豊富で多彩なサポート教材で
入試対策も万全。

スクーリングテキスト

2008年春 主な合格実績



● 公立の部

鹿児島

● 鶴丸 173名 (定員 320名) 昇生占有率 54%

● 甲南 183名 (定員 320名) 昇生占有率 57%

熊本

● 熊本 33名

● 済々黌 32名



福岡

● 修猷館 11名

● 城南 20名



宮崎

● 宮崎西 理数科 48名 (定員 80名)

● 宮崎大宮 文情科 23名 (定員 80名)



● 国・私立の部

● ラ・サール 52名 (中 15名 高 37名)

● 久留米大附設 29名 (中 2名 高 27名)

● 青雲 77名 (中 17名 高 60名)

● 弘学館 95名 (中 18名 高 77名)

● 灘 6名 (中 1名 高 5名)

● 東京学芸大附属高 6名



● 大学の部 (現役のみ)

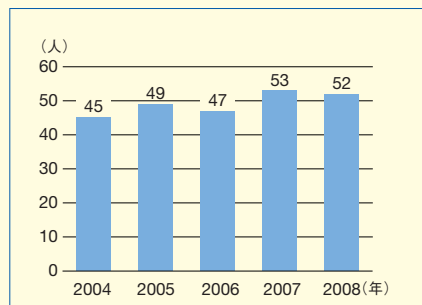
国立大学

東京大・九州大・防衛大・東京外大
一橋大・北海道大・お茶の水大
大阪大・神戸大・筑波大
熊本大・宮崎大・鹿児島大 他多数

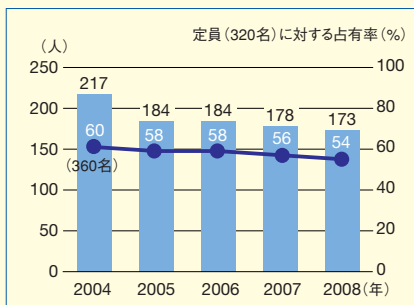
有名校の合格者数推移

※合格者数は卒業時まで在籍した生徒に限定して集計してあります。

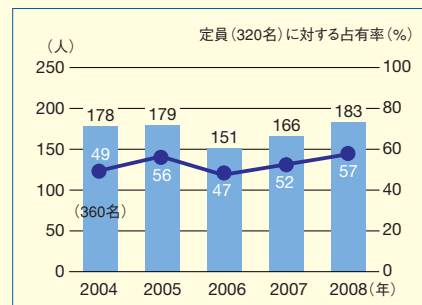
● 私立 ラ・サール



● 鹿児島県立 鶴丸高校



● 鹿児島県立 甲南高校



- 鹿大附属中 (一次) 248名
- 宮大附属中 (一次) 93名
- 熊大附属中 (一次) 13名
- 福教大附属中 (一次) 12名

強い

公立中高一貫校

- 鹿児島玉龍中 74名 (定員120名)
- 宮崎西高附属中 47名 (定員80名)

圧倒的占有率

- 志學館 141名 (中80名・高61名)
- 西南学院 33名 (中12名・高21名)
- 国立高専(一次) 112名
- その他主な私立合格校東大寺学園・慶應女子・麻布他多数

※上記合格者は、昂で最後まで受講した生徒で、他は一切含んでおりません。

私立大学

早稲田・慶應・上智・青山学院・
東京理科・中央・明治・法政・
津田塾・関西学院・立命館・
西南学院・福岡 他多数

文化活動

Cultural Activities

講演会や少年スポーツ支援など、文化活動にも力を入れています。

伸び盛り子ども達には、勉強以外にも大切なことがあります。昂は子ども達の感性を育むために、文化活動にも力を入れています。

各界で活躍されている文化人や知識人を招いた講演会やスポーツ大会などのイベントは、地域の皆様も一緒にお楽しみいただき、ご好評をいただいています。

今年はスポーツライターの二宮清純さんを予定しております。



野口健さん 講演会

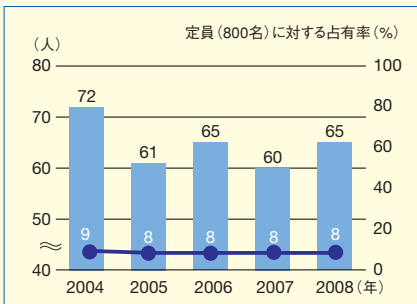


畑正憲さん 講演会

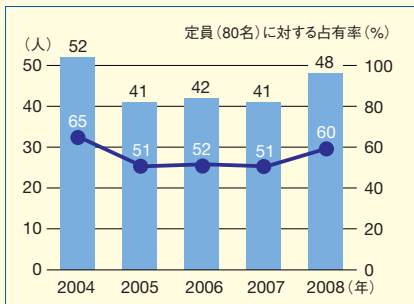


昂旗鹿児島県少年剣道錬成大会
昂では、学習だけでなく、スポーツをがんばる子ども達も応援しています。

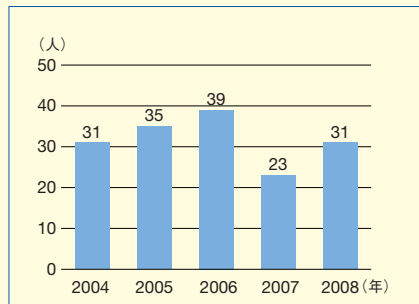
●熊本県立 熊本・済々黌高校の合計



●宮崎県立 宮崎西(理数)高校



●福岡県立 修猷館・城南高校の合計



● 営業の概況 ●

当事業年度におけるわが国経済は、原油価格の高騰に歯止めがかからず、食料品など生活関連品の物価上昇をまねき、堅調であった個人消費にもやや驕りがみえはじめましたが、好調な企業収益を背景に緩やかな回復基調で推移いたしました。

当学習塾業界におきましては、少子化による厳しい市場環境が続いており、業界の再編活動は依然活発であり、合併などによる広域展開で企業規模拡大による寡占化の傾向をみせ、企業間競争は厳しさを増してきております。一方、公立の中学校において、学習塾との連携による授業を実施するなど、学習塾が民間教育機関としてサービスを提供する機会が創出されつつあります。

このような環境下、当社といたしましては、「成績向上」、「安全」に注力し、「日日は鍛錬」の使命観のもと教職員の資質向上を図り、「師、心に灯をともし人」となるべく研鑽に努め、さらに保護者にお子様の登下校状況を適時にメールでお知らせするシステム、「すばる安心くん」を導入し、サービス向上を推進してまいりました。

当事業年度は全教室の黒字化、有利子負債の削減をはじめとした財務体質の改善に取り組みました。

この結果、当事業年度の売上高は、4,137百万円(前年同期比0.3%減)となり、利益面では人件費が増加したことにより経常利益は344百万円(前年同期比29.5%減)となりました。また特別損失として減損損失155百万円を計上した結果、当期純利益は61百万円(前年同期の当期純損失1,242百万円)となりました。

● 次期の課題 ●

今後のわが国経済は、サブプライム問題、原油高をはじめとした景気減速要因が顕著となり、個人消費に対する影響が懸念されますが、大企業を中心に景気は底堅さを保ちつつ推移することが予想されます。また新政府において組織された「教育再生会議」において、ゆとり教育を見直し、学校における授業時間の増加や土曜日、夏休みの活用といったこれまでの方針を大転換する改革が決定し、教育制度の変革に対応が迫られております。

当社といたしましては、こうした変革への取り組みも踏まえながら「民間教育機関」として、教務サービスの向上と収益力の回復に努めてまいります。

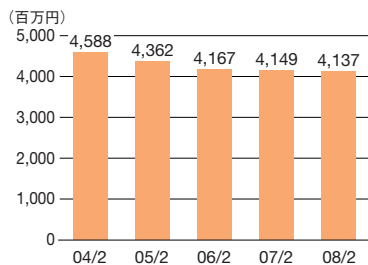
大学全入時代といわれる昨今、次年度におきましては、高等部において河合塾マナビスとフランチャイズ契約を結び、難関大学への現役合格を支援する体制を強化いたします。

また、生徒の「安全」を守り、講師研修の一段の充実と一層のコーチング力の向上を図り、企業倫理の確立と同時に社員の資質向上に注力して、引き続き財務体質の改善に取り組み、健全な企業継続力を強固なものとして、業績の向上に努め、社会的責任を果たしたいと考えております。

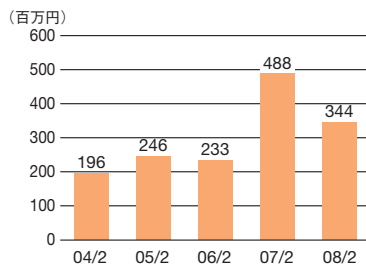
通期の業績予想といたしましては、新設校開設準備の人材確保と講師の質の向上を図るために、契約社員、非常勤講師のうち優秀な人材を積極的に正社員として登用するため人件費の増加が予想されます。その結果、売上高4,110百万円(当期比0.7%減)、営業利益184百万円(当期比52.4%減)、経常利益146百万円(当期比57.5%減)、当期純利益99百万円(当期比60.5%増)を見込んでおります。

● 財務ハイライト ●

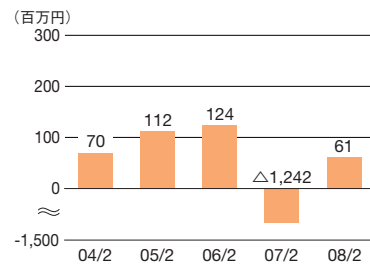
売上高



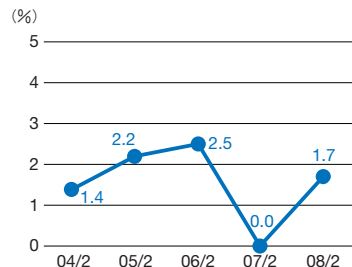
経常利益



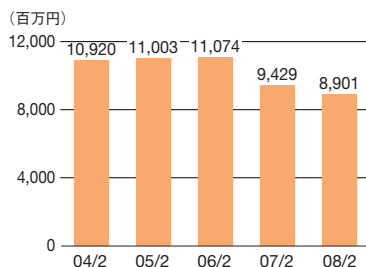
当期純利益



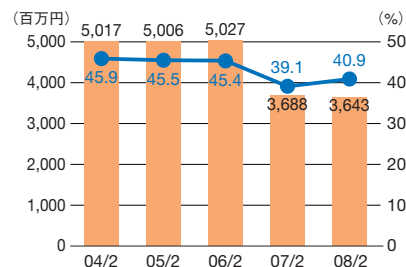
ROE (自己資本利益率)



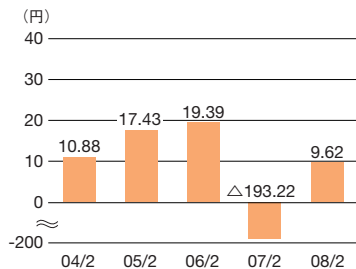
総資産



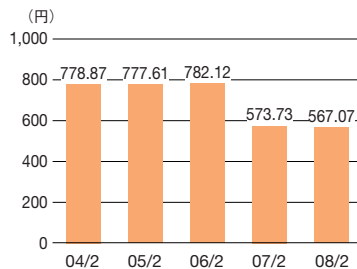
純資産・自己資本比率



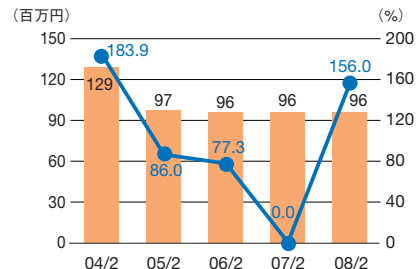
1株当たり当期純利益



1株当たり純資産額



配当金総額・配当性向



● 貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	平成20年2月29日	平成19年2月28日
●資産の部●		
流動資産	499	788
▶ 固定資産	8,401	8,640
資産合計	8,901	9,429
●負債の部●		
流動負債	2,452	2,145
▶ 固定負債	2,804	3,596
負債合計	5,257	5,741
●純資産の部●		
株主資本		
資本金	990	990
資本剰余金	971	971
利益剰余金	2,010	2,045
自己株式	△341	△340
株主資本合計	3,631	3,667
評価・換算差額等	12	20
純資産合計	3,643	3,688
負債及び純資産合計	8,901	9,429

● 損益計算書

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	平成19年3月1日から 平成20年2月29日まで	平成18年3月1日から 平成19年2月28日まで
売上高	4,137	4,149
▶ 売上原価	3,154	3,056
販売費及び一般管理費	594	577
営業利益	388	515
営業外収益	38	51
営業外費用	82	78
経常利益	344	488
特別利益	48	57
▶ 特別損失	161	1,551
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	231	△1,005
法人税、住民税及び事業税	88	224
法人税等調整額	81	12
当期純利益又は当期純損失(△)	61	△1,242

POINT 解説

▶ 固定資産

減損損失、土地の売却などにより239百万円減少いたしました。

▶ 固定負債

長期借入金が784百万円減少いたしました。

POINT 解説

▶ 売上原価

賞与支給制度の変更、新設校配置に備えたため、人件費が135百万円増加した結果、98百万円増加いたしました。

▶ 特別損失

減損損失155百万円のほか、固定資産の売却、除却により161百万円の特別損失がありました。

● 株主資本等変動計算書 (平成19年3月1日から平成20年2月29日まで)

(単位:百万円)

科目	株主資本										評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金	繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計					
平成19年2月28日の残高	990	971	0	971	107	1,653	284	2,045	△340	3,667	20	20	3,688
事業年度中の変動額													
剰余金の配当							△96	△96		△96			△96
当期純利益							61	61		61			61
自己株式の取得									△1	△1			△1
自己株式の処分			△0	△0					0	0			0
繰越利益剰余金からその他資本剰余金への振替			0	0			△0	△0					0
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)											△8	△8	△8
事業年度中の変動額合計	—	—	△0	△0	—	—	△34	△34	△0	△35	△8	△8	△44
平成20年2月29日の残高	990	971	—	971	107	1,653	249	2,010	△341	3,631	12	12	3,643

● キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	平成19年3月1日から 平成20年2月29日まで	平成18年3月1日から 平成19年2月28日まで
▶ 営業活動によるキャッシュ・フロー	309	591
▶ 投資活動によるキャッシュ・フロー	△111	151
▶ 財務活動によるキャッシュ・フロー	△354	△526
現金及び現金同等物の増加額(△減少額)	△157	216
現金及び現金同等物の期首残高	445	228
現金及び現金同等物の期末残高	287	445

POINT 解説

- ▶ **営業活動によるキャッシュ・フロー**
未払金が308百万円減少いたしました。
- ▶ **投資活動によるキャッシュ・フロー**
新設校開校や、売却による収入が減少したため、263百万円減少いたしました。
- ▶ **財務活動によるキャッシュ・フロー**
長期借入は減少したものの、短期借入が増加したため、172百万円増加いたしました。

会社概要 (2008年2月29日現在)

- **社名** 株式会社 昴
- **本社所在地** 〒892-0846
鹿児島県鹿児島市加治屋町9番1号
- **電話番号** 099-227-9500(代表)
- **設立** 昭和47年7月
- **資本金** 9億9,075万円
- **従業員数** 353名
- **事業内容** 当社は、幼児、小学1年生から中学3年生までの児童・生徒および高校生を対象とする学習塾であります。



本社

当社では真の人間を育成すべく、“感性を育み”“人間にとって大切なことを学び”“勉強は楽しいものと分かり”“自ら進んで学ぶ”教育を行っております。当然その結果として、志望校合格を果たし、将来、真に世の中の役に立つ人間を育成するよう努力しております。

役員状況 (2008年5月28日現在)

代表取締役社長	西村 道子	常勤監査役	黒岩 徹
常務取締役	佐多直大	監査役	宮川秀樹
取締役	柳瀬 智	監査役	永井 暁
取締役	毛利寿男		
取締役	西村 秋		

株式の状況 (2008年2月29日現在)

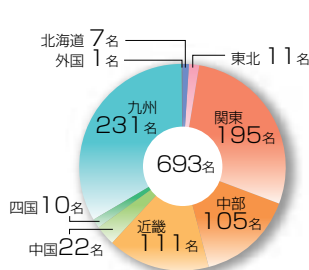
- **発行可能株式総数** 15,000,000株
- **発行済株式の総数** 6,935,761株
- **株主数** 693名
- **大株主**

株主名	持株数(千株)	議決権比率(%)
有限会社学友社	2,927	45.56
西村 秋	459	7.14
西村道子	385	6.00
株式会社鹿児島銀行	310	4.83
株式会社南日本銀行	214	3.33
株式会社志多組	159	2.48
昴取引先持株会	143	2.23
佐藤兼義	116	1.80
昴社員持株会	114	1.77
株式会社宮崎銀行	90	1.40
三菱UFJ信託銀行株式会社	90	1.40

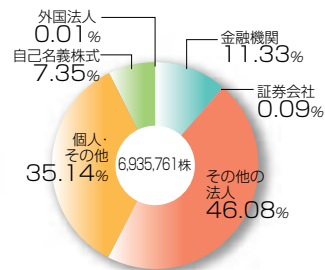
(注)議決権比率は、自己株式(509,747株)を控除して計算しております。

株式分布状況

●地域別



●所有者別





新上橋校	☎(代) 099-252-3656
玉里校	☎(代) 099-229-0778
伊敷校	☎(代) 099-228-9361
玉江校	☎(代) 099-222-0885
上町校	☎(代) 099-247-4321
吉野校	☎(代) 099-244-2756
甲南校	☎(代) 099-256-1771
武岡校	☎(代) 099-281-0722
鴨池校	☎(代) 099-255-1251
紫原校	☎(代) 099-256-1851
桜ヶ丘校	☎(代) 099-275-1822
和田校	☎(代) 099-267-2281
中山校	☎(代) 099-260-7077
伊集院校	☎(代) 099-273-0609
串木野校	☎(代) 0996-32-7344
加世田校	☎(代) 0993-53-5334
枕崎校	☎(代) 0993-73-2555
指宿校	☎(代) 0993-22-6100
川内校	☎(代) 0996-25-3816
川内北校	☎(代) 0996-20-3380
出水校	☎(代) 0996-63-8751
国分校	☎(代) 0995-47-0740
始良校	☎(代) 0995-65-6014
加治木校	☎(代) 0995-62-3313
隼人校	☎(代) 0995-43-5201
西原校	☎(代) 0994-43-9998
寿校	☎(代) 0994-43-6500
志布志校	☎(代) 099-473-3813
名瀬校	☎(代) 0997-54-0360
大塚校	☎(代) 0985-50-5350
大淀校	☎(代) 0985-50-7335
大宮校	☎(代) 0985-38-8258
加納校	☎(代) 0985-85-4415
☆浮城校	☎(代) 0985-61-8211
延岡校	☎(代) 0982-22-0805
日向校	☎(代) 0982-54-1219
都城校	☎(代) 0986-26-4450
西都城校	☎(代) 0986-24-5755
末吉校	☎(代) 0986-28-8333
小林校	☎(代) 0984-23-1124
武蔵ヶ丘校	☎(代) 096-339-5413
健軍校	☎(代) 096-369-3440
坪井校	☎(代) 096-345-6721
長嶺校	☎(代) 096-383-0085
八代校	☎(代) 0965-33-4400
宇土校	☎(代) 0964-22-8222
玉名校	☎(代) 0968-72-0711
☆菊陽校	☎(代) 096-233-3337
西新校	☎(代) 092-833-8331
室見校	☎(代) 092-844-8585
姪浜校	☎(代) 092-883-8000



加治屋教室	☎(代) 099-805-3151
鴨池教室	☎(代) 099-285-3511
中央教室	☎(代) 099-812-6336
谷山教室	☎(代) 099-260-9588
伊敷教室	☎(代) 099-219-1933
橋教室	☎(代) 0985-60-5213
水道町教室	☎(代) 096-319-7551
出水教室	☎(代) 096-373-1187
西新教室	☎(代) 092-832-1234
西新バラス教室	☎(代) 092-852-1651
荒江教室	☎(代) 092-833-4900
平尾教室	☎(代) 092-525-6855
☆姪浜教室	☎(代) 092-883-8666



加治屋(中学部)	☎(代) 099-222-6637
加治屋(小学部)	☎(代) 099-222-5345
谷山	☎(代) 099-268-1381
宮崎(中学部)	☎(代) 0985-31-0033
宮崎(小学部)	☎(代) 0985-29-0131
水前寺	☎(代) 096-385-8801



古仁屋教室	☎(代) 0997-73-1212
-------	-------------------



鹿兒島	☎(代) 099-256-7155
宮崎	☎(代) 0985-60-1351
都城	☎(代) 0986-46-5228

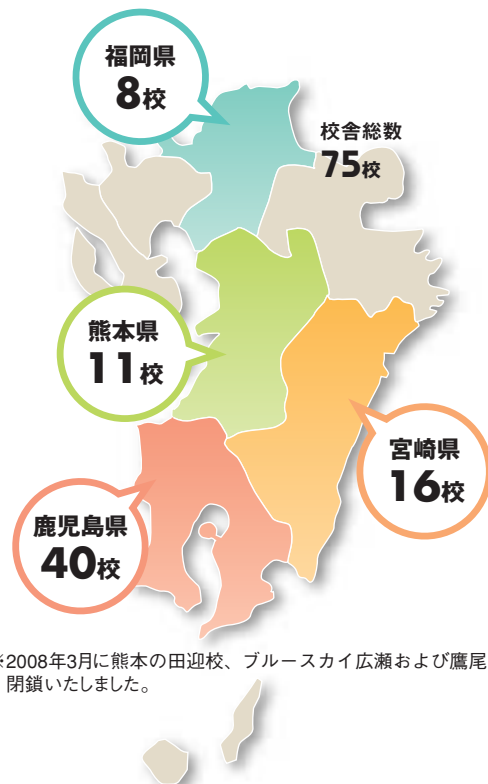
(2008年4月開設)



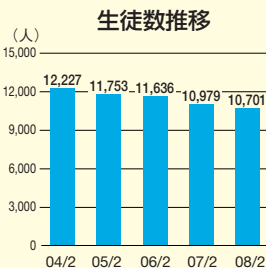
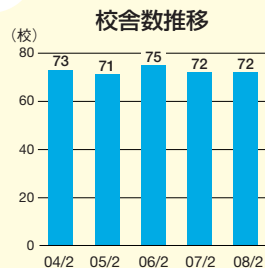
鹿兒島中央	☎(代) 099-256-7166
谷山	☎(代) 099-268-1692
橋	☎(代) 0985-60-1361

☆2008年3月開設

所在地別校舎数 (2008年5月現在)



※2008年3月に熊本の田迎校、ブルースカイ広瀬および鷹尾を閉鎖いたしました。



株主メモ

事業年度	3月1日～翌年2月末日
期末配当金受領株主確定日	2月末日
中間配当金受領株主確定日	8月31日
定時株主総会	毎年5月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 TEL 0120-232-711(通話料無料)
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店 野村證券株式会社 全国本支店
株式取扱手数料	株券喪失登録申請および抹消申請 申請1件につき10,500円 株券1枚につき525円 その他無料
上場証券取引所	ジャスダック証券取引所
公告の方法	公告掲載URL http://www.subaru-net.com (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)
単元株式数	1,000株

お知らせ

1. 買増制度について

1単元(1,000株)に満たない株式を所有され、買増しをご希望される株主様は、三菱UFJ信託銀行証券代行部へ、株券保管振替制度をご利用の場合は、お取引口座のある証券会社にお申し出ください。

2. 株式に関するお手続き用紙のご請求について

株式に関するお手続き用紙(届出住所・印鑑・姓名等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株式買取請求書、名義書換請求書等)のご請求につきましては、上記株主名簿管理人にてお電話ならびにインターネットにより24時間受け付けておりますので、ご利用ください。

0120-244-479

三菱UFJ信託銀行 本店証券代行部
0120-684-479

三菱UFJ信託銀行 大阪証券代行部
インターネットアドレス

<http://www.tr.mufj.jp/daikou/>

なお、株券保管振替制度をご利用の株主様は、お取引口座のある証券会社にご照会ください。

通話料
無料

● 株主優待制度 昂では、株主の皆様への利益還元策の一環として、株主優待制度を設けています。

● 中間期末 ●

毎年8月末日現在の株主および実質株主の皆様に対して、利益還元策の一環として「青森産無袋りんご(サンふじ)」を毎年12月(旬の時期)にお贈りしております。
風邪を予防する働きがあるとされるビタミンCやAなどが豊富に含まれる、天然の健康食品・りんごの味覚をお楽しみください。

● 優待制度の内容 ●

所有株式数
1,000株(1単元)
以上保有の株主に
対し一律りんご
(サンふじ)
5kgを贈呈。



● 期末 ●

毎年2月末日現在の株主および実質株主の皆様に対して、利益還元策の一環として「株主ご優待券」を贈呈させていただきます。是非ともお役立てくださるようお願い申し上げます。

● 優待制度の内容 ●

1. 所有株式数1,000株(1単元)以上保有の株主に対し一律10,000円(5,000円券2枚)の優待券を贈呈。
2. 優待券は、昂の全教室(マナビスを除く)で入学金、受講料などのお支払いにご利用いただけます。
3. 平成20年6月1日から平成21年5月31日まで1年間有効。
4. 本券と現金の引換えはいたしません。
5. 盗難、紛失等による再発行はいたしません。



JASDAQ
証券コード9778

昂のリアルタイム情報を当社のホームページでご覧いただけます。

<http://www.subaru-net.com>

本社代表 ☎ 099-227-9500 教務部 ☎ 099-227-9503
人事総務部 ☎ 099-227-9501 管理部 ☎ 099-227-9505
教務推進部 ☎ 099-227-9502 情報システム部 ☎ 099-227-9509